

様式2 【生活様式などの無形のもの】

ふくしまの森林文化調査カード

県 HP公開 (可・否)

区分	1. 森づくり 4. 森と暮らし	2. 森の恵み 5. 森の文化財	3. 森と技 6. 森の風景
分野 (ふりがな)	(分野) 行事	(ふりがな) ぎょうじ	
地域独特の呼び方	—	—	
タイトル	山の神講 (10月17日)		
伝承地域	飯館村佐須 (村一円)		
由来	(いつ、どこで、誰によって起こり、どのようにして現在まで (いつまで) 伝えられてきたか) 山の神信仰は山中安全・豊猟等を祈願し、全国的に見られるが、飯館村付近では農業の神としての信仰もある。		
内容	(内容と共に、行事・祭りの場合は実施の時期、郷土料理の場合レシピなども) 餅やおはぎ、赤飯をつくって食べる。各組内で集まり、食い比べをすることもあった。山津見神社の大祭で、主に山仕事に関係のある人は参拝者が多い。相双地域からは、「山御講」の代参も多く、農業または漁業の豊作・豊漁。夜籠もりの人もあって、鳥居前には多くの露天がでた。		
文化財等の指定状況	—		
問い合わせ先	飯館村教育委員会	電話0244-42-1611	

【継承活動を行っている方がいる場合】

個人	氏名 (ふりがな)		※顔写真がありましたら、コピーか電子ファイルをご恵願います。(貼り付けずに、名前がわかるようにして同封ください。)
	性別・年齢 生年月日	男・女 歳 明治・大正・昭和・平成 年 月 日 生	
	住所・電話	〒 電話	
	職業		
団体	団体名 (ふりがな)		
	代表者氏名 (ふりがな)		
	団体の設立年月日	明治・大正・昭和・平成 年 月 日	
	問い合わせ先		電話

【フリーフォーマット】

キーワード

山の神

山の神は、一般には山を領する神 山中安全や豊猟などを祈るが、農業の神であったり、漁業の神であったり、お産の神であったり、さまざまな信仰形態がみられる。

佐須の山津見神社の例祭は、近郷近在はもとより、県外からも多くの参拝者がある。2011年3月11日に発生した東日本大震災・原発事故により、飯舘村は全村民が避難することになった。しかし、宮司、禰宜は避難先の福島から毎日神社に通い、信者の対応にあたっている。



(震災前の例祭)



(震災後の例祭 平成24年11月30日)